

インドネシア国メダン市で 24 時間給水のために協力します！

～SDGs 推進に向け、JICA 草の根事業で給水サービスの向上を！～

横浜市水道局はインドネシアの主要な都市であるメダン市の水道事業への協力を JICA 草の根技術協力事業（地域活性化特別枠）に提案し、採択されました。

メダン市の水道の普及率は人口の 80%程度にとどまります。また、給水量の不足や配水のための計画や施設の不十分さ等の理由により、24 時間給水が実施されていない地域や、配水管が布設されているにも関わらず水が届かない地域もあります。横浜市水道局は、メダン水道局が安全な水を 24 時間供給するための能力向上に関して協力を行います。

1 採択された案件

【案件名】

メダン水道局安全な 24 時間給水のための能力向上プロジェクト

【対象国及び地域】

インドネシア国メダン市

【実施予定期間】

2019 年度～2021 年度
(約 2 年半)

【背景及び事業概要】

インドネシアは 2025 年までに都市部の安全な水へのアクセスを 100%にすることを目標としています。

- メダン市は、人口 220 万人とインドネシア第 5 (スマトラ島では最大) の都市です。経済発展や人口増加に伴い、給水需要が増加していますが、配水施設の計画や整備が追いついていません。
- 横浜市水道局は創設 100 周年事業を契機に 1988 年からインドネシアと協力関係にあり、2004 年のスマトラ沖地震の際にはメダン市と協力して、被災地への支援も行いました。
- 今後、メダン水道局職員の配水管理能力や浄水処理技術の向上のため、横浜市水道局が 130 年以上培ってきた配水管理や浄水処理の技術や経験を生かすとともに、課題解決に必要な民間技術を有する横浜水ビジネス協議会会員企業の紹介を行い、メダン市の 24 時間給水の実現のために貢献します。



スンガル浄水場視察の様子

2 今後の予定

インドネシア国政府関係機関との調整を進め、協定を締結した後、事業を開始します。

お問合せ先

水道局事業推進部担当課長（国際技術担当） 塩野 広司 Tel 045-633-0117